



LINE



Twitter

第7次総合計画の策定を進めています

●総合計画審議会委員の紹介

審議会の会長に上越教育大学学長の林泰成委員、副会長に上越市教育委員会委員の大谷和弘委員が選出され、上越市の将来像やまちづくりの方向性などを審議しています。

さまざまな領域を代表する委員の皆さんとともに、上越の未来を考え、審議を進めます。



林 泰成会長

上越市がもっと素敵なまちになるように、会長を支え、しっかりと議論していきたいと思います。

大谷和弘副会長

●上越市の将来推計人口

当市の人口は、令和22年には約15万3千人まで減少すると推計されています。

15歳未満と15～64歳の人口は引き続き減少し、増加傾向にある65歳以上の人口も令和7年頃を境に減少に転じると予測されています。

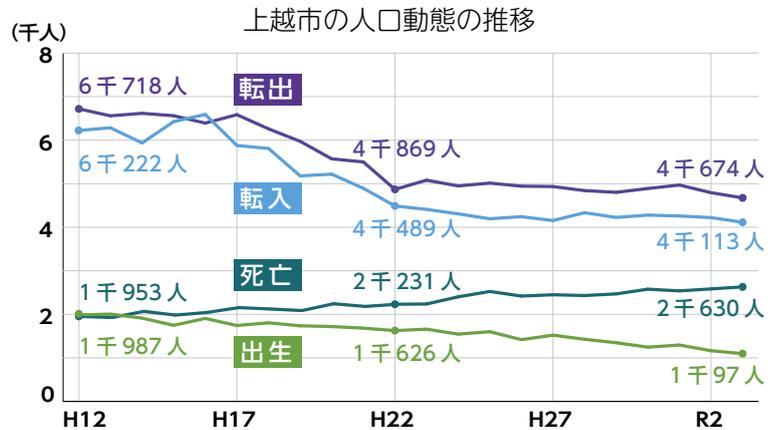


出所：総務省「国勢調査」、社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」

●人口は、どうして減るのか？

死亡数が出生数を上回る自然減と、転出数が転入数を上回る社会減により、人口減少が続いています。

全国的に女性が都市部に流出している傾向が強く、当市でも15～24歳女性の転出超過が大きくなっています。若年女性人口の減少は出生数が減少している要因の一つでもあります。



出所：新潟県「人口移動調査」

広報対話課から

(☎025-526-5111)

●「広報上越8月号」は、7月21日(☎)・22日(☎)に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和4.6.1現在。()は前月との比較

男 91,152人 (-55人) 女 94,583人 (-37人)

合計 185,735人 (-92人)

<人口増減内訳>
出生 83 転入 316
死亡 216 転出 275

世帯数 77,014 (+68)
数字は住民基本台帳に基づくもの

表紙のことは：夏の夜空をのぞいてみよう

表紙は「上越清里星のふるさと館」の大型望遠鏡で撮影した月の一枚です。大型望遠鏡で見た星は圧巻の美しさでした。

取材では、指導員の分かりやすい解説を受け、子どもたちが「見つけた!」「きれい!」と嬉しそうにはしゃぐ姿が印象的でした。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。